

「地域連携協定」に基づき一年を通して、区と教育機関がさまざまな連携事業を行っています。その一部をご紹介します。



教育機関と

連携した地域の

まちづくり

札幌大谷大学・ 札幌大谷大学短期大学部



「にこにこおんがくたい」による演奏

北光ピカピカ子育てフェアで、地域の方と一緒に子どもたちのお世話をしたり、演奏をしたり、イベントを盛り上げました。



札幌黄ロゴマーク

学生が考案した札幌黄のロゴマーク。このマークは、東区の特産物の札幌黄のPRに一役買っています。

天使大学



アイスクリームを作っています

東区食育フェア「もっと、もっと牛乳・乳製品！」で、学生が親子と共にバター・アイスクリームを作りました。子どもたちは作ったアイスクリームをおいしそうに食べていました。



札幌黄入りスコーンを作っています

たまねぎフェスタの会場で、学生によるたまねぎ料理教室を行いました。明るくて優しい先生たちの教室は、参加した親子に大好評でした。

専門学校 北海道体育大学校



敬老お食事会

伏古本町福祉のまち推進センターが開催した「敬老お食事会」で、学生が運営スタッフとして参加し、地域の高齢者と交流を深めました。



みんなでストレッチ体操

東区さわやか健康まつりで、イベント参加者へストレッチ体操を教えました。準備体操や整理体操として、けが予防に役立ちました。

東区では、区内の教育機関と区役所が連携することで、それぞれの教育機関が持つ専門知識や学生の若い力を地域のまちづくりの活性化に生かしていこうと、札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部、天使大学、専門学校北海道体育大学校と『地域連携協定』を結んでいます。

